

シルバーだより

つるおか



CONTENTS

- 2. 令和6年度定時総会
 - 4. 祝辞
 - 5. 令和6年度事業計画
 - 6. 役員紹介
 - 7. 新役員あいさつ
 - 8. ワッパ騒動150年
 - 9. SDGsに取り組んでいます!
 - 10. 会員紹介
- 賛助会員・会員募集

写真：松根 大川あやめ園(会員 大川京子宅)





理事長
渡部 芳勝

令和6年度定時総会、理事会において理事長に選任されました渡部芳勝でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

定時総会には、ご来賓として、鶴岡市長 皆川 治様、鶴岡市議会議長 尾形昌彦様、鶴岡公共職業安定所所長 奥田広樹様より、大変お忙しい中、ご臨席を賜り心より感謝申し上げます。いただいたご祝辞は当センターの事業運営に心強い励みとなりました。

また、当センターをご支援いただいております賛助会員様のご出席に感謝申し上げます。各地域から多くの会員のご出席をいただき御礼申し上げます。

さて、全国的にも少子高齢化や人口減少が進む中、鶴岡市においても令和6年3月31日現在、総人口11万7,821人で前年より1,778人減少しています。内、65歳以上の高齢者は4万3,292人で91人減少、高齢化率は36.7%となっております。「高齢化社会」が進展しております。

こうした中で、当センターは豊かな知識や経験をもつ高齢者に就労の場の提供を通じて、活力ある地域社

会づくりに貢献し、高齢者の生きがいづくりや居場所づくりとして重要な役割を担っております。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが第5類感染症に移行し、社会経済活動も戻りつつありながらも、会員の減少や受託事業の減少など依然としてコロナ禍の影響が残る状況にありました。

会員数については、923名で、前年度を10名下回りました。男性会員の退会者が新規入会者を大きく上回ったことが要因です。一方、女性会員は8名の増、2年連続して増加しており、女性委員会の工夫した取り組みの成果です。全国シルバー人材センター事業協会が重点としている女性会員拡大に繋がる明るい兆しと思っております。

事業実績では、受託事業が約3億170万円となり前年度を約1,640万円下回りました。派遣事業では、約1億4,230万円となり前年度を約530万円上回っております。

このような中、鶴岡市の「介護予防・日常生活支援総合事業」及び認知症高齢者等見守りサービス事業に参画し、高齢者地域福祉の向上の一役を担っております。

また、「SDGs」の活動としては湯野浜海岸の「ごみゼロ大作戦」への参加を始め公園の清掃、カープミラー清掃、特老施設内草刈りなど鶴岡市全地域において会員ボランティアにより実施、更にはシルバー事業を通して持続可能な社会の実現に向

け推進しております。

安全就業については、事故が15件発生、前年度より6件増加しました。内7件は草刈り作業によるもので、安全パトロールの強化、現地指導、安全啓発チラシなどにより「事故防止」の取り組みをおこないました。

会員研修については、5年ぶりに各地域で開催、講師に長寿介護課の保健師を招き「健康教室」をテーマに認知症予防について研修しました。

寿命が延びるほど増える認知症にならないためには「前向きに生きる」「太もも筋肉と認知症は反比例する」とのお話に。シルバーの仕事は、体も使う、頭も使う、誰かのためにも、社会参加も。まさにシルバーで仕事をすることは認知症予防に繋がるとの内容で、人生100年時代に相応しい組織であることを認識したところであります。

6年度、役員選任では、外部理事に市役所健康福祉部地域包括ケア推進課長齋藤芳さんを承認していただきました。外部理事の設置は、広い視点からセンター経営に参画してもらい多様な意見をいただきシルバーの発展に繋げたいとの趣旨であります。

また、事業については、5つの基本項目により進めて参りますが、2つの新たな取り組みをします。1つ目は、ハローワークで開催の「60才以上イキイキ就職面談会」への参加です。絶好のPRの機会と思っております。

2つ目は、国、鶴岡市補助金を活

用し介護分野の人材確保支援・トリアル奨励事業です。介護分野の補助業務や周辺業務を担うもので今後の就業拡大が期待されるものです。

センター業務において、事務処理の多様化、効率化に伴いデジタル化は不可欠なものとなっております。会員にもお願いすることがあります。スマホは馴れることが大事と言われております。昨年に引き続き会員限定「スマホ教室」を開催しますのでご利用願います。

シルバー人材センターを取り巻く環境は日々変化し、厳しさと困難さが増大しており、インボイス制度は10月に施行され、196万円の消費税が新たな負担となっております。今年度は520万円の負担となる見込みとなっております。現在は事務手数料の見直し、資産積立金で対応しておりますが、厳しい状況にあります。

併せて、フリーランス新法は秋に施行予定となっております。センター事業運営に影響を受けることとなります。

今年度も「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、会員拡大・就業拡大安全就業を基本としながら、適正就業ガイドラインを順守しつつ「高齢者の生活の充実」と「地域社会の貢献」を目指し事業に取り組みで参ります。皆様のご理解ご協力を宜しくお願いいたします。

結びに、会員皆様の益々のご活躍とご多幸をご祈念申し上げます。よろしくお願いいたします。

市長あいさつ



鶴岡市長
皆川 治

公益社団法人鶴岡市シルバー人材センターの令和6年度定時総会が開催されますこと誠にありがとうございます。開催にあたり、一言お祝いのご挨拶を申し上げます。

貴センターにおかれましては、高齢者の方々の就業を通じた社会参加に大きく貢献され、地域の活性化と福祉の向上にお力添えをいただいておりますことに厚く御礼を申し上げます。

また、本市「介護予防・日常生活支援総合事業」の訪問型サービス、認知症高齢者等の見守りサービス事業に参画いただいておりますことや高齢者世帯の家事援助や屋根の雪下ろし、除雪作業等の様々な生活支援の必要な方へのサービス提供にご尽力いただき、市民生活を支えていただいておりますことに、この場をお借りし深く感謝申し上げます。

コロナ禍を経て、会員の皆様の就業活動には大きな影響があったことと存じますが、そのような中においても、着実に実績を積み重ねておられますことは、渡部芳勝理事長様をはじめ事務局の皆様、そして会員の皆様のご努力の賜物であり、心より

敬意を表する次第です。

さて、全国的な少子高齢化により働き手の中心となる世代の人口が減少し、労働力の不足が今後ますます大きな課題になってくる一方で、団塊の世代と言われる方々が75歳を迎える時が来ております。そのような中、現在は人生100年時代とも言われ、働く意欲のある高齢者の皆様が生きていく上で活躍の場を求められております。

また、本市の総合計画及び高齢者福祉計画においても「高齢者が健康でいきいきとした地域の実現」を目指すことを掲げており、高齢者の方々がこれまで培った経験・能力を生かせる就労や自主活動等の社会参加の促進を目指しております。

年齢を重ねても、心身ともに若々しく過ごすためには、地域の方々と

の関わり、社会の中で何らかの役割を持ち、活躍し続けることが大切であります。皆様には昔の知恵や遊びが次世代へ繋がるようにと鶴岡市子どもまつりや中央児童館での世代間交流活動にも力を入れていただいております。貴センターの役割は、地域における高齢者の多様なニーズに応じた就業機会の提供のみならず、生きがいや健康づくり、ひいては地域社会の活性化にも繋がるものであり、その役割はより一層重要となります。

引き続き高齢者の多様な働き方を提供するための新たな事業展開や就業開拓、会員拡大に取り組みいただき活力ある地域づくりにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、鶴岡市シルバー人材センターのより一層のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

令和6年度 定時総会

- 期日 令和6年6月8日(土)
- 時間 午後1時30分 開会
- 場所 グランド エル・サン
- 参加者 62名 (委任状による代理出席443名)

報告事項

- (1) 令和5年度 収支補正予算について
- (2) 令和5年度 事業報告について
- (3) 令和6年度 事業計画について
- (4) 令和6年度 収支予算について

議事

- (1) 令和5年度 決算書類の承認について
- (2) 役員報酬及び費用に関する規程の一部改正について
- (3) 正会員会費規程の一部改正について
- (4) 役員選任について



祝辞



鶴岡市議会議長
尾形 昌彦

鶴岡市シルバー人材センター令和6年度定時総会の開催にあたり、市議会を代表いたしまして、一言お祝いの言葉を申し上げます。

本日は、大勢のシルバー会員の皆様のご参会のもと、定時総会が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

そして、日頃から運営に当たられております役員、職員の皆様をはじめ、会員の皆様におかれましては、シルバー世代の生きがい創出、社会参加の推進など地域福祉の向上にご尽力されていることに対しまして、深く敬意を表する次第でございます。

さて、市民生活に多大な影響を及ぼした新型コロナウイルスの5類移行から1年が経過し、現在はアフターコロナとして、ようやくコロナ禍前の社会経済活動に戻ってきており、求人状況等も回復しております。

一方で、少子高齢化につきましては先に報道もございましたが、国・県ともに出生率・出生数が過去最低を更新するなど急速に進行しており、将来の社会を支える労働力人口の大幅な減少が懸念されております。

このような中、年齢に関わりなく働き続けることができる「生涯現役社会」の実現が求められており、より多くの高齢者の方に対して就業機会を確保し、提供することがますます重要となっております。

鶴岡市シルバー人材センターにおかれましては、会員の皆様がこれまで培われてきた知識や技能、あるいは積み上げられた経験といったものを、地域のために提供することにより、就業機会の創出に精励され、社会参加や健康の維持等を推進していただいているところであり、先が見通せない時代にあつて、シルバー人材センターが存立する意義を高らかに示していただいております。

また、ここにおられる会員の皆様もたらず朗らかな笑顔と活気あふれるお姿は、地域の活力・活性化に寄与しておられます。今後とも元気はつらつと積極的に活動していただき、さらなる生きがいづくりと健康長寿の実現が図られますことを御期待申し上げます。

市議会といたしましても、人生100年時代を見据え、高齢世代の皆様が安心して元気に暮らせる地域社会の実現に向けて、議員一丸となつて努力してまいります。

結びに、鶴岡市シルバー人材センターの益々のご発展、並びにシルバー会員の皆様のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げます、お祝いの言葉いたします。

祝辞



鶴岡市公共
職業安定所 所長
奥田 広樹

公益社団法人鶴岡市シルバー人材センターの令和6年度定時総会が、役員の皆様を始め、関係各位のご尽力により盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

鶴岡市シルバー人材センターにおかれましては、まだまだ現役として働きたいという意欲の高い高齢者の方々に対し、それぞれの能力に応じた就業機会の提供や、社会参加の促進に多大な貢献をなされていることに敬意を表します。

また、日頃から、ハローワークの業務運営についても、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、全国的に少子高齢化、人口減少が急速に進行しており、働き手の中心となる世代が減少しております。ますます労働力不足が大きな課題となることが予測されます。「人生100年時代」ともいわれ、働く意欲のある高齢者の皆様が社会の支え手として生涯現役で活躍し続けることができる社会づくりが求められています。

令和3年度からは、高齢者雇用安定法により、70歳までの就業機会の確保措置が努力義務化し、高齢者の

労働環境が良くなることが期待されます。企業においては、高齢者のライフワークや多様な働き方にこたえることにより、地域社会の活性化につながることを期待したいです。

ハローワーク鶴岡管内の4月の有効求人倍率も1.48倍で、県内で高い水準となっております。多くの業種において人手不足の状況が続いています。ハローワークに登録して仕事探しをしている60歳以上の高齢者も3割を占め、管内企業においても幅広い年齢層の採用、特に高齢者の採用に積極的な企業が増えてきているところです。

このような状況において、働く意欲を有する高齢者の皆様を年齢にかかわらず働き、社会の担い手として活躍し続けていく社会を作ることが重要です。

高齢者の多様な働き方ニーズに対応するため、ハローワーク鶴岡は鶴岡市シルバー人材センターと連携していきたいと考えています。就業情報を共有し、高齢者の就業促進のため、引き続き会員確保を含めた業務運営に協力していきたいと考えています。

鶴岡市シルバー人材センターにおかれましては、高齢者の生活や生きがいの充実並びに活力ある地域社会づくりのために、会員相互の連携強化や多様な就業機会の確保など、二層の充実した事業展開を今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

結びに、鶴岡市シルバー人材センターのさらなるご発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念し、お祝いの言葉いたします。

令和6年度 事業計画

自主・自立、共働・共助の理念の下、安全就業を最優先に置き、いくつになっても活躍できる就業機会の創出、地域社会の発展と就業意欲のある高齢者の受け皿としての役割を果たすため、5項目を基本に取り組みます。

会員拡大

- 「一会員一人」の会員勧誘運動
- 公共団体、町内会組織等と連携した広報活動
- 各種会合の場を活用したPR活動
- 入会説明会、夜間入会説明会、女性限定入会説明会の実施
- 女性会員の拡大
- 個別面談会の実施
- 新入会員相談会の実施
- 個別フォローアップ

就業開拓

- 就業開拓運動の推進
- 訪問活動の推進
- 先進地センターの調査・研究
- 80歳を超えても活躍できる就業環境等の創出
- 各種会合の場を活用したPR活動
- 介護予防・日常生活支援総合事業
- 介護分野の人材確保支援（トライアル奨励事業）
- 派遣事業・職業紹介事業
- 高齢者活躍人材確保育成事業の就業体験、職場見学の実施

安全就業

- 会員への啓発活動
- 安全パトロール、安全講習会の実施
- 関係機関との連携
- シルバー保険の検討

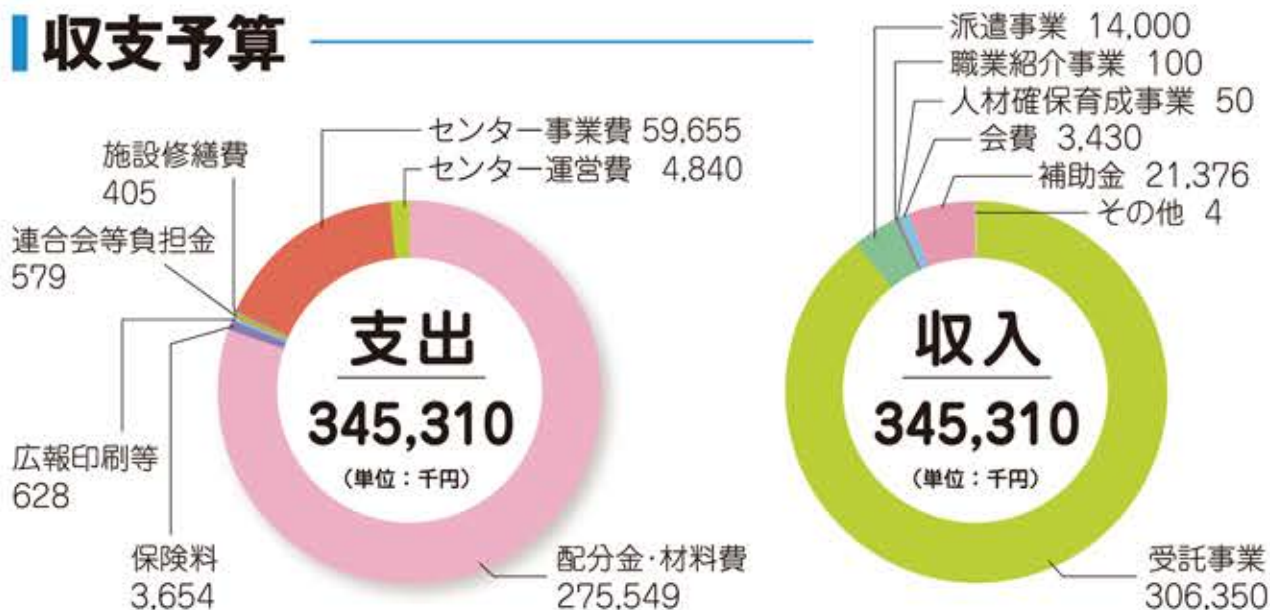
組織強化

- 役職員研修の実施
- 会員研修の実施
- 各委員会活動等の充実
- 地域別奉仕活動の充実
- 事務局体制の充実
- 関係機関との連携強化
- SDG sの取組
- デジタル化の促進
- フリーランス新法への対応
- 賛助会員加入促進

財政運営

- 補助金の適正化
- 自主財源の確保
- 経費節減

収支予算



役員紹介

[任期：令和6年6月8日～令和8年度定時総会]



監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事
天野 俊秀	佐藤 博彦	齋藤 進	菅原 淳一	和田 利彦	澤田 宏	三浦 幸喜
理事	理事	常務理事兼事務局長	理事長	副理事長	理事	外部理事
原田 元子	佐々木 紀子	遠藤 保樹	渡部 芳勝	石向 誠一	佐藤 みどり	齋藤 芳

退任役員

(左より)

理事 本間 和夫 [令和4年～]
 理事 興津 敦子 [平成24年～]
 理事 佐藤 進 [平成24年～]

センター運営にご尽力頂きましたことに
 深く感謝いたします。



新役員あいさつ

理事 佐藤みどり

鶴岡市の「担い手養成研修」を受講し、シルバー人材センターに入会してちょうど8年になりました。

障害のある方や介護認定要支援の方に訪問して、買い物や家事援助をしています。お話が好きな方も待っていてくれます。

最近、運転に不安を感じ退会をを考えていました。毎日のように高齢者の交通事故のニュースに身につまされます。

そんなところに理事の依頼がありました。何度かお断りさせて頂きましたが私の優柔不断な性格が見透かされ押し切られ、このようになりました。

8年間の間、都合のつく時にフォローアップ研修などに参加すると、疑問や不安を抱えながら働いている会員もいらつしゃるようです。

会員同士、会員と職員との風通しをよくしてストレスのない穏やかなシルバー人生を過ごせるように協力できればと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

理事 澤田 宏

この度、理事に選任されました澤田です。

皆さんどうぞよろしくお願ひいたします。

今年度の議案書にはシルバー人材センターを取り巻く環境が大きく変わっていることが書いてあります。

①企業の雇用延長

②インボイス制度導入

③フリーランス新法施行

どの事項も、今後のセンター運営に大きな影響があると思ひます。

残念ながら、取り巻く環境は変える事はできません。しかし、課題山積のこの様な時こそ「やるべき事」「やりたい事」や「やらない事」「そして「やる能力（資源）はあるか」を見極めることが大切と思ひます。

足元をしっかり見つめ、シルバー人材センターが「会員」にとってより魅力的なセンターになるように、微力ですが力になればと思ひます。

理事 三浦幸喜

この度、理事を務めさせていただきます三浦です。

一昨年からセンターにお世話になったばかりで、不安と戸惑いを感じていますが、これまで仕事やスポーツ活動でお世話になった地域に、センターの取り組みを通して少しでもお役に立てればと思ひます。

会員並びに事務局のご指導をいただきながら、皆さんが活動を通じて生きがいを感じることも、安全に就業を続けられるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

理事 齋藤 芳

この度、理事として選任いただきました鶴岡市健康福祉部地域包括ケア推進課課長の齋藤芳です。外部団体からの初めての理事として、大変身が引き締まる思ひです。

少子高齢化・人口減少が進む中、市では「高齢者の方々が健康でいきいきとした地域の実現」、「誰もが安心して暮らし続けられる地域づくり」を目指し、健康づくり、介護予防等の各種取り組みを推進しております。

このような中、認知症等高齢者への見守りサービスや訪問型サービス等をはじめ、市民の生活全般を支えていただいております。シルバー人材センターの皆様は、大変重要であると認識しております。会員の皆様のおかげで培った経験・能力を生かした就労や自主活動等の社会参加の促進に向け、理事長、副理事長、はじめ皆様方よりご指導を仰ぎ、微力ながら尽力いたしますと存じます。皆様のご指導ご協力をお願いいたします。



「ワッパ騒動」農民蜂起150周年

今年は「ワッパ騒動」農民蜂起150周年の記念の年です。ワッパ騒動とは、明治初期の1873（明治6年）から1880（明治13年）に渡って、この庄内地方のほぼ全ての村を巻き込み1万数千人もの農民が参加して展開された「百姓一揆」から「自由民権運動」へと発展した大規模な民衆運動です。



今秋に予定している 「ワッパ騒動史料展」での 見るべきポイント

- 1 明治の初期、庄内（第二次酒田県）だけは旧庄内藩士族による県政が行なわれていた。大参事（＝知事）松平親懐、権参事（＝副知事）菅実秀、以下県職員は全て旧庄内藩士族が独占した。

なぜ庄内だけが？

- 2 農民が抗議したのは、主に3つ
 - ① 明治政府が出した石代納（金納）を酒田県が認めず、県が巨額の差益を得ていたこと
 - ② 政府が廃止した旧藩時代の高率の雑税と村入用の取り立てが続いていて、用途に疑念が持たれたこと
 - ③ 士族のための松ヶ岡開墾に公費が使われ、農民らの強制的な徴発があったこと
 農民が立ち向かったのは明治新政府による政策にではなく、新政策を実施しない県政だった。（他に、身分解放、学制、藩兵の解体等々も県は隠していた）。

- 3 1874（明7）年秋までは「百姓一揆」的闘争、その後中央政府への請願、裁判闘争に移行した。共同出資による石代会社の設立運動や、地方では先駆けとなる法律学舎支校を創立し、法律を学び裁判での闘いを続けた。

自由民権運動へ

「ワッパ騒動」農民蜂起 150周年記念事業

ワッパ騒動史料展

致道博物館 11月15日～令和7年1月20日
鶴岡市郷土史料館(図書館2階) 10月～

記念講演会

講師：ウイリアム・W・ケリー
日時：10月予定

ウイリアム・W・ケリーの著書「19世紀日本における服従と抵抗」日本語翻訳版が、10月に刊行されます。

▶ウイリアム・W・ケリー プロフィール

1946（昭和21）年生。庄内とのかかわりは、「最初に日本に来たのは1971年でした。庄内地方には1976年から2年間博士論文の研究で来ました。それから毎年のように日本を訪れる機会に恵まれ、庄内には25回ほど来ました。」

ワッパ騒動は、雑税を廃止させ、租税率を下げさせた庄内の近代化を促した事件です。言論と裁判に訴えた庄内民衆の闘争は、自由民権運動として全国的に高く評価されました。

これほど高く評価されたワッパ騒動が、残念ながら庄内ではあまり知られていません。

なぜか？その答えを「ワッパ騒動史料展」で見つけてください。「ふるさつ再発見！」



SDGsに取り組んでいます!

奉仕活動



▲4/10 大山公園 13名



▲5/15 鶴岡公園 24名



シルバー人材センター
ゆるキャラ「チエブクロ」



▲6/7 温海地域 12名



▲6/21 藤島地域 9名



▲6/22 朝日地域 21名



ありがとうございました!

櫛引地域会員 佐藤栄一さんより、カーブミラー清掃用の伸縮ハンドワイパー15セットを寄贈して頂きました。

地域貢献活動として各地域の奉仕活動で活用いたします。



当センターはつるおかSDGs推進パートナーに登録しており、5月30日(ごみゼロ)に**鶴岡ごみゼロ大作戦**に参加しました。鶴岡市内外の方約200名が、湯野浜海水浴場でクリーン作戦を実施し、約484kgのごみが回収されました。

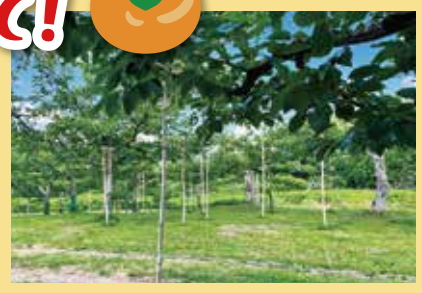
美しい環境を未来に残していくため、ごみの分別と減量、リサイクルを心がけましょう!



今年ももっと大玉を目指して!



朝日地域内で約60本の庄内柿を一人で栽培している会員の宮崎広和さんは、昨年度、JA庄内たがわ管内において大玉生産の優良生産者賞を受賞されました。



JAで目指している大玉は195g以上のL玉以上で、宮崎さんが昨年度出荷した総合計の96.7%がL玉以上を占めており、一番Bigな柿は何と380g前後の7Lサイズ!大きだけでなく甘さも格別で、東京圏内のお客様から「もっと早く、宮崎さんの柿に出会いたかった!」と、嬉しいお言葉を頂いているそうです。

これまで大きな柿の実に育てるには、何年…いや、何十年もの年月をかけて努力を重ねてきました。

化学肥料は2割程度に押さえ、完熟堆肥を使用するなど圃場全体の土壌改良や、陽当たりや、突如やってくる雹、消毒もまんべんなく行き渡るように考えて剪定しており、木々も生き活きとしていました。

現在は、摘果作業を一通り終わりましたが、秋の収穫まではまだまだ管理は続きます。何も作業がなくても恋人に会うように、圃場に顔を出し、柿の木に会いに来るのだとか(^^)

宮崎さんの丹精を込めて栽培した庄内柿が「食文化創造都市鶴岡」を代表するブランド品として、全国の皆さまに届くよう、秋の実りが楽しみです!



自慢の木の下で



賛助会員様

当センターの事業にご支援を頂いております

- | | | | |
|--|--|---|---|
| <p>《法人》</p> <ul style="list-style-type: none"> 高橋酒店 (株)山形ビルサービス 庄内支社 水澤化学工業(株) 水沢工場 (福)鶴岡市社会福祉協議会 出羽三山神社 庄内環境整備(株) 庄内環境衛生事業(株) 東北環境開発(株) オリエンタルモーター(株) 鶴岡中央事業所 (有)結城包装 (有)クオリティー (有)ラビット | <ul style="list-style-type: none"> 羽黒・のうきょう食品加工(有) (株)鶴岡地区クリーン公社 (株)エル・サン つるおか花みずき歌謡会 (株)太平堂塗装 (株)庄交コーポレーション (有)モリヤオート 羽前絹練(株) (株)佐藤工務 日栄産業(株) (有)鶴岡グリーンファーム 鶴岡商工会議所 (株)東北サイエンス | <ul style="list-style-type: none"> (特非)鶴岡市スポーツ協会 (福)めぐみ会 (一財)鶴岡市開発公社 (有)大山ボデー (公財)庄内地域産業振興センター (株)有賀組 (有)庄内田川 蔵王リース(株) 鶴岡支店 (株)メコム 鶴岡支店 (株)プロテック総合保険事務所 (株)誠朋建設 (株)浅賀建設 KT・S | <p>《個人》</p> <ul style="list-style-type: none"> 原田 元子 五十嵐繁一 丸山さかえ 上林 武子 鈴木 俊一 佐々木紀子 中村 賢 興津 敦子 野地 廣章 渡邊 紘規 星野 正紘 渡部 仲峰 志田 明博 本間幸太郎 佐藤 信雄 五十嵐 満 松浦 勉 佐藤 弘 遠藤 一良 渡部 信哉 遠藤 勉 清水 勲 |
|--|--|---|---|

鶴岡市在住の60歳以上の健康な方

入会説明会にご参加下さい!

限定15名(予約制)



会員募集

- ▶ 昼の部 ... 10:00~ 7/12(金) 7/30(火) 8/8(木) 8/28(水) 9/12(木)
9/27(金) 10/11(金) 10/30(水) 11/15(金) 11/28(木) 12/13(金)
- ▶ 女性限定 ... 13:30~ 10/22(火)

広報「シルバーだよりつるおか」掲載記事・写真を募集します

令和7年1月1日発行の第114号の掲載記事や写真をお寄せ下さい。趣味や長年続けていること、ペット自慢、地元につながる言い伝えや、自慢の料理などどんな内容でも結構です。会員の皆さまからの情報、お待ちしております。

Instagramはじめました

